



GIGAスクール構想実現に向けて

日頃より本市学校教育に御支援いただき、感謝申し上げます。
現在、全国の自治体で莫大な予算を投じて、今年度中のGIGAスクール構想実現に向けた整備が進められています。

GIGAスクール
構想って？

- ①学校内の高速Wi-Fi環境を整備し、ICT教育環境を充実させます。
- ②児童生徒一人一台学習用端末を整備し授業で活用します。
(児童生徒の所有物になるものではありません。)

GIGAスクール構想実現後、学校の授業では、文房具の一つとして学習用端末を活用し、調べ学習や話し合い活動、意見発表等の様々な取組を実践し、これからの情報社会に生きていく子どもたちの生きる力の育成や学力の向上等を目指します。

つまり、GIGAスクール構想実現で
次世代学校教育の第一歩がはじまります

これからの社会はSociety5.0の時代といわれ、児童生徒の主体的に課題解決に取り組む力や豊かな創造性、情報活用力等の資質・能力の育成が必要です。学校ではこれまでの教育も大切にしつつ、激動する社会で強く生きていくための力の育成に取り組む未来の学校づくりがはじまります。保護者の皆さんもそうした時代の変革を御理解いただき、御支援、御協力をお願いいたします。

※義務教育段階ではGIGAスクール構想実現により、学習用端末購入の必要はありませんが、公立高等学校では、令和3年度または令和4年度入学者から学習用端末の購入が求められます。

※なお、オンライン学習を実施するためには、御家庭のネット環境（Wi-Fi環境でネット利用が可能な程度）も重要です。今後の次世代学校教育の方向性に注視いただき、可能であれば、各家庭でも環境整備に取り組むことも御検討ください。

- 教育委員会では、長期臨時休業期間におけるネット環境の無い御家庭へのWi-Fiルーターの貸与についてルールづくりを進めています。（ルータ本体のみ貸与・simは保護者が契約）
- また、お子さんが故意に端末を壊した場合、修理費等を負担いただくことがあります。

Chromebook・学習支援アプリについて

学習用端末【Chromebook】



玉野市に導入するChromebookは、簡単な操作性と管理方法で、多くの自治体で導入されている端末です。

学習用アプリ

【ロイロノート スクール】

分かりやすいデザインで、直感的な操作が可能です。考えたことや友達の意見を付箋紙にまとめていくイメージでカードに記録することで、学習の足跡を残すことができます。

【Google for Education】

Googleが教育機関向けに無償で提供している無償のアプリセットです。文書作成、表計算、プレゼンテーション、アンケート作成・集計等々多様な機能を備えています。

学習用端末（Chromebook）の活用例



スライド



ドキュメント



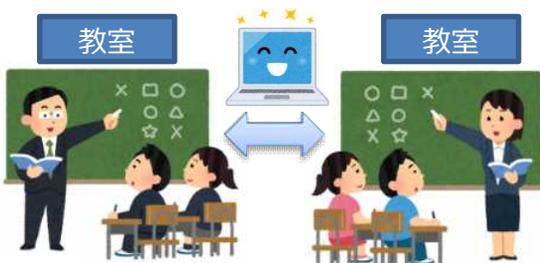
グループで発表資料を作りましょう！

〇〇さんの作っている資料は、とてもいいなあ。私も工夫してより分かりやすい発表資料にしたいな♪



例えば、Google for Educationのスライドやドキュメントを使えば、それぞれの端末から、複数の児童・生徒が共同で1つのシートを同時に作業できます。手書き入力や、音声での入力もできるため、入力が苦手な児童生徒や、小学校低学年の児童も、文字入力を行うことができます。

教室



教室

Zoom等を活用することで各クラスや学校間をつなぎ、児童生徒同士が学び合う遠隔教育を実施することも考えられます。

火山の噴火の様子を調べよう！



写真・動画・グラフなど自分で資料を選んで調べられるわ！



それぞれの学習用端末から自分のペースで様々な資料を見ることができます。詳しく見たい部分を拡大したり、繰り返し確認したりすることもできます。